



安原地区及び阿久津地区の堤防整備工事がはじまりました

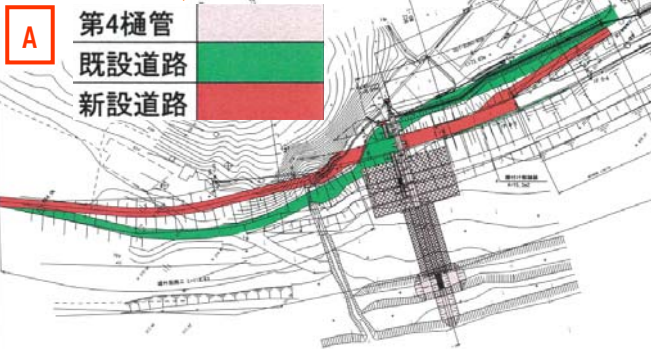
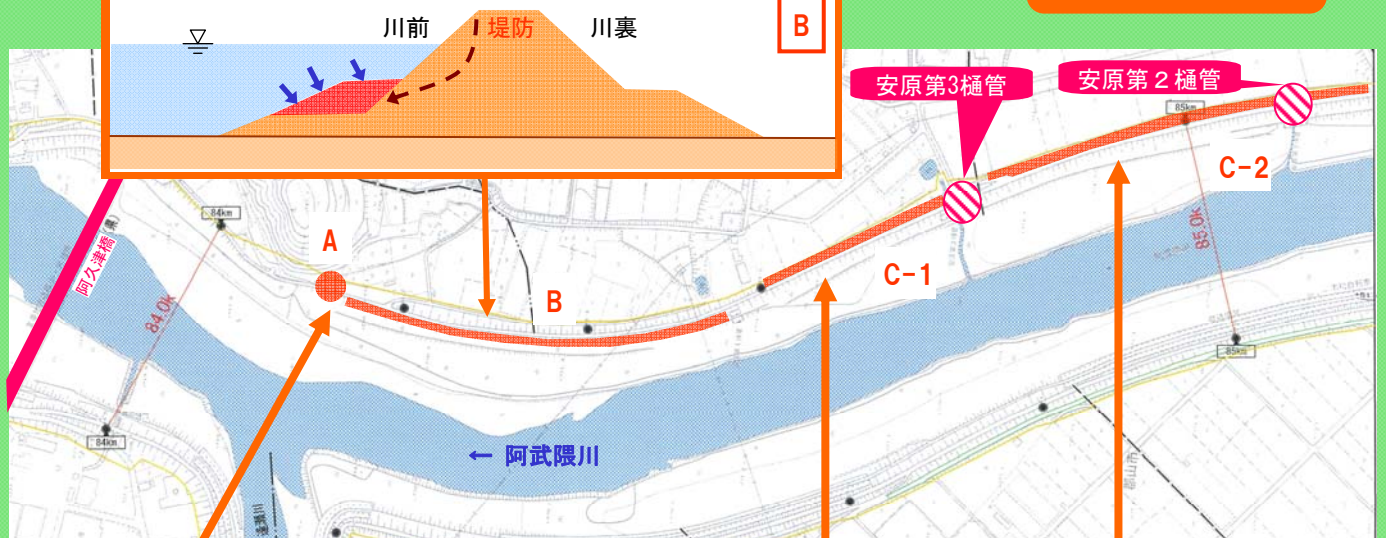
平成25年10月～平成26年3月(予定)にかけて、郡山市安原地区及び阿久津地区において、台風等の大雨や集中豪雨による洪水時の流水による堤防の浸透や侵食に対する安全性を高めるため、以下の内容の堤防整備工事を行います。



堤防等の工事を行うための道路を先行して造っています。

川前に盛土をすることで堤防への水の浸透を抑制するとともに、堤防表面の滑りを抑えて、安全度を高めます。

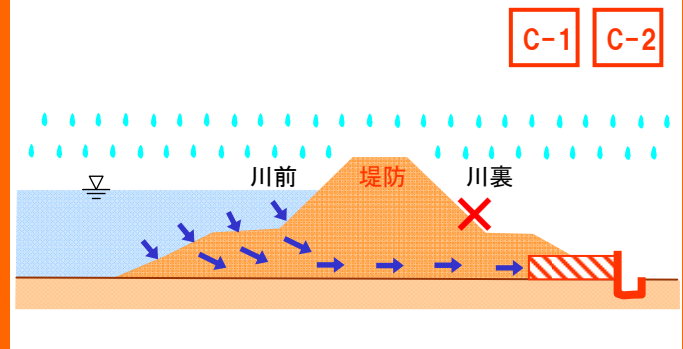
イメージ図



A

- 第4樋管
- 既設道路
- 新設道路

堤防及び樋管を施工し、無堤地区の解消を図ります。また、それに伴い現道の付け替えも行います。工事期間中は通行止めとなりますので、ご不便をおかけ致しますがご協力を宜しくお願いいたします。



C-1

C-2

降雨や河川の水が堤防内に浸透し、水位が高くなることにより、堤防が弱くなり川裏側から水が噴き出し、堤防が崩壊しやすくなるため、川裏に排水構造物を設置し、浸透した水を素早く排水して、崩壊を防ぎます。



安全第一で工事を行って参りますので、
ご理解とご協力を宜しくお願いいたします。



10月9日 船上巡視を行いました



須賀川市・小作田橋～二本松市・安達ヶ橋間の確認ポイントをボートで下り、通常の巡視では見ることが難しい河道内及び河川敷などの点検を行いました。

河道・河川敷の状態



最近の出水により、高い位置にゴミが多く付着していました。土の堆積など、河道状況に一部変化はありましたが、河川敷に大きな異常は見られませんでした。

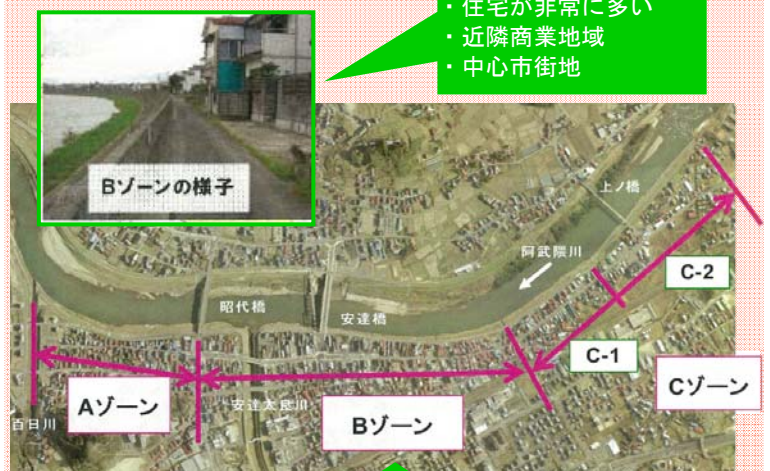


10月10日 本宮地区かわまちづくり勉強会が開かれました

第1回目となる今回は、Bゾーンの各区長や地域住民の方と阿武隈川と本宮地区のあり方について、意見が交わされました。題材の一つである「治水対策と一体となったまちづくり」では、各現状を踏まえゾーンが区別され、それぞれの整備メニューが提案されています。



- 現状**
- ・特殊堤(パラペット)
 - ・堤内地盤高=HWL程度
 - ・住宅が非常に多い
 - ・近隣商業地域
 - ・中心市街地



Bゾーンの整備イメージ



あぶたん



お問い合わせはこちら

〒963-8071

福島県郡山市富久山町久保田字中台1 2
国土交通省 福島河川国道事務所
郡山出張所グラフィティ編集委員会

TEL 024-943-6591 (代表)

<http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>